

＜滋賀県農業共済組合長賞（銅賞） 2年生の部＞



「おにぎり頼張る夏休み」

草津市立山田小学校 吉野 緋里 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

色鉛筆の淡く優しいタッチが、のどかな田園風景とマッチしています。中心に笑顔でおにぎりを食べる様子が描かれていますが、田園風景や奥の自然まで含めて描いていることから、大地の恵みに感謝する気持ちがつたわってきます。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銅賞） 2年生の部＞



「じいじとはたとぼく」

野洲市立北野小学校 上野太聖さん

[講評] ～ 審査員の先生より ～

作者とそのおじいさんが笑顔で描かれていることから、作者の嬉しさやおじいさんの優しい人柄が伝わってきます。作者は野菜の収穫、おじいさんは野菜への水やりをする様子が描かれており、畑を愛する気持ちが二人の様子から感じられます。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銅賞） 2年生の部＞



「わたしのトマトと「ハイ！ポーズ」

甲賀市立伴谷小学校 山口 遥 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

トマトがなっている様子だけでなく、トマトが育つ植木鉢、そしてそれを笑顔で見つめる作者まで描かれています。わたしとトマトの関係性が伝えたいことの中心であり、1つの画面にそれがうまく構成されています。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銅賞） 4年生の部＞



「ひまわり畑」

大津市立真野小学校 今井 菜々美 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

たくさん並んだひまわりと空の広がりによって、この光景がどこまでも続いているような不思議な気分になります。ひまわりの細かな線や雲の立体感のある動きなどを、シンプルな構図と絵具の淡い色で表現することで、心温まる作品になりました。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銅賞） 4年生の部＞



「ヤギ好みの大地」

湖南省立石部小学校 塩飽 姫華 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

草むらの中で、じっとこちらを見つめるヤギの表情に温かさを感じます。色鉛筆で濃い色と淡い色を繰り返し塗ったり、背景の空を絵具の淡い色で塗ったりすることで、ヤギの存在感が際立ち、印象に残る作品に仕上げることができました。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銅賞） 4年生の部＞



「おじいちゃんのナス」

長浜市立長浜北小学校

杉江 一紗 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

花の色を何度も塗り重ねたり、葉の模様の線を太く残るように表現したりすることで、生命力や植物の力強さを表現することができました。絵具を濃く塗ることで色の重なりが際立ち、迫力のある作品に仕上げることができました。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銅賞） 6年生の部＞



「家畜」

滋賀大学教育学部附属小学校 吉田 隼翔 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

牛が柵の間から顔を出している様子が、手前と奥にあるものの重なりを考慮して、しっかりとした線で描かれています。柵を斜めに描くことで、ずっと向こうまで柵が続いていることが感じられ、画面全体に広がりをもたせています。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銅賞） 6年生の部＞



「大きな田んぼ」

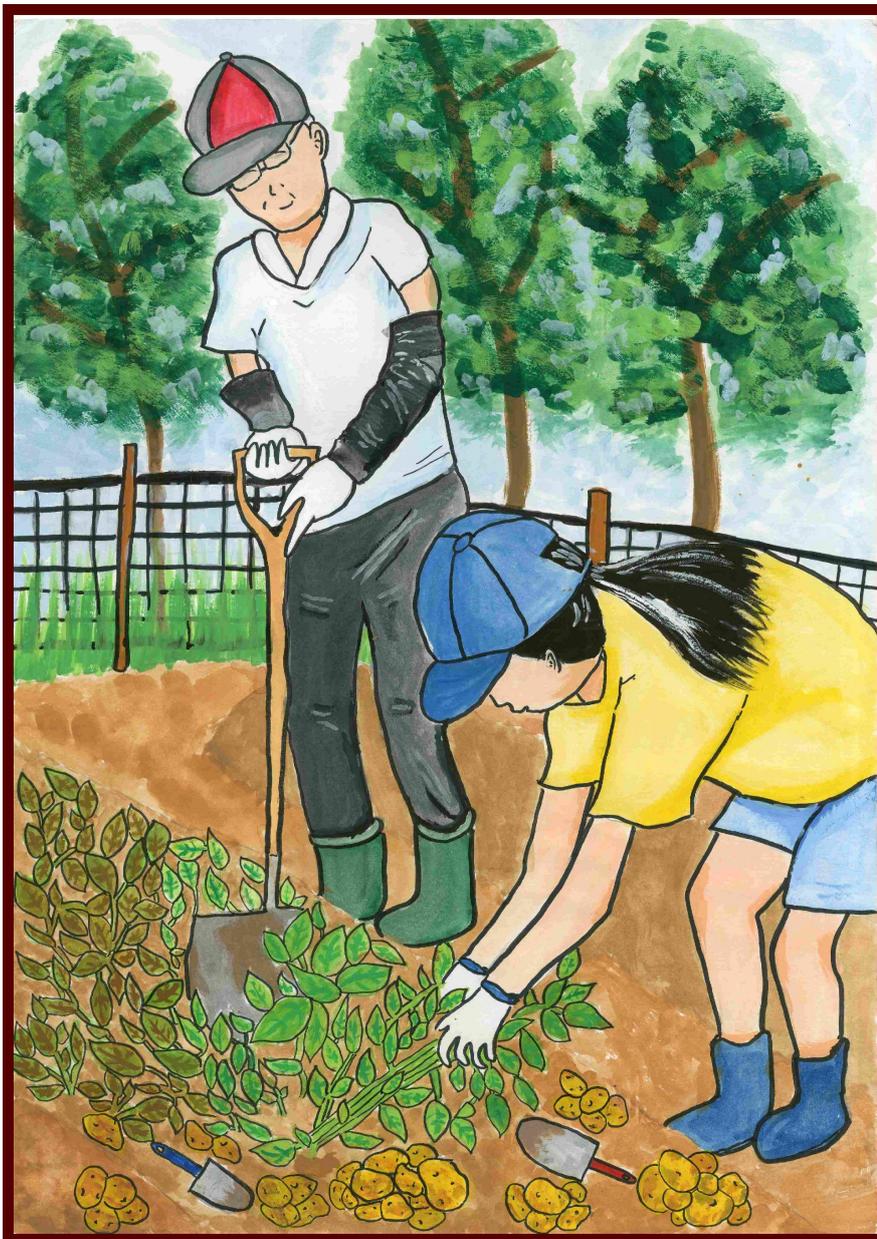
甲賀市立希望ヶ丘小学校 麻丘 篤希 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

手前に描かれたトラクターから、田んぼや川、農村、その奥の山々と、どこまでも広がる自然豊かな農村の風景が印象的に描かれています。色鉛筆の淡くやさしいタッチを生かして、のどかな農村の雰囲気をうまく表現しています。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銅賞）

6年生の部＞



「じゃがいも

たくさん取れたよ」

甲賀市立信楽小学校

平尾 菜々 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

ジャガイモのつるを一生懸命引っ張る私とそれを笑顔で見つめる祖父の表情から、心温まる収穫の様子が伝わってきます。ジャガイモの一つひとつの形やジャガイモの葉の色の変化など細部まで丁寧に表現されています。